



## きらめく20歳の新たなスタート

～平成20年成人式

新成人の門出を祝う成人式が1月3日、市民会館で華やかに開催され、新成人288名のほか中国人研修生からも新成人33名が参加しました。市内で仕事を頑張っている人、市外で進学・就職した人など様々で、開式前の会場付近では、久しぶりの再会を喜び合う姿が見られました。

式では、新成人を代表して、板敷あやさん(板敷本町)が決意発表を行い「社会の一員としての自覚と人への感謝を忘れずに一歩ずつ前進していきたい」と述べました。

実行委員会による「恩師からのビデオレター」「わたしたちのメモリー20年」では、懐かしい担任の先生のメッセージや小・中学校時代の思い出の写真がスクリーンに映し出され、会場は大いに盛り上がりました。



## 今年一年の無病息災を願い矢を放つ

～正月の伝統行事「ハマテゴ」

転がるダイタイに矢を放ち、悪魔払いをする子どもの正月行事「ハマテゴ」が1月2日、小江平公民館前の広場で行われました。

竹弓と矢を手に横一列に並んだ子どもたち15人が、太鼓の音を合図に目の前を転がってくるダイタイめがけ、一斉に矢を放ちます。昨年はなかなか当たらなかったのですが、今年は永江甲士朗くん(4才)が、2回目で見事的中。ダイタイを射た矢を持ち上げて「テゴテゴ」と声をあげ、大人たちを喜ばせていました。

## 火災や災害のない一年を願って

～消防出初式

枕崎市消防出初式が1月6日、総合グラウンドで行われ、消防署員や消防団員のほか、ふじ幼年消防隊など約320人が参加しました。

市長による観閲やきびきびした分列行進が行われたほか、放水演習では、消防車や消防団の小型ポンプ車が花渡川に向け一斉に放水。手動のポンプ車で参加したふじ幼年消防隊も、ダボダボの消防服を着て、可愛い放水を披露しました。その後、別府小学校マーチングバンドを先頭に、市中パレードが行われました。リリしく行進する姿に、沿道の市民が拍手を送っていました。



## 初の枕崎港マグロ水揚げへ、揚々たる船出

～鹿児島水産高校「薩摩青雲丸」出港式

鹿児島水産高校の実習船「薩摩青雲丸」の平成19年度第3次出港式が1月10日、枕崎港外港で行われ、専攻科9名と海洋科2年7名の合わせて16名が、70日間に及ぶ遠洋航海に旅立ちました。ハワイ沖で海洋観測やマグロはえ縄漁を学びます。これまで実習で獲れたマグロなどは、東京に近く高値で取引される神奈川県の三崎港に水揚げされていましたが、今回初めて枕崎港に水揚げされるとあり、経済効果や同校のPRが期待されます。

式では、実習生を代表して西村耕輔君(海洋科2年)が「意義深い実習として、一回りも二回りも成長してきます」と力強くあいさつし、生徒や保護者など多くの関係者に見送られながら元気に船に乗り込んでいきました。



## 土俵も観客も熱く盛り上がる

～正月の伝統行事「立神相撲」

立神地区の正月の伝統行事「立神相撲」が1月3日、駒場公園相撲場で行われました。地区内の小・中学生や一般成人のたくましい力士が参加。熱のこもった好取組が繰り広げられました。小学生の部では、かわいいまわし姿の力士たちが、一生懸命に取り組む姿に、観客からも「いかんかそらー」「押せ押せ」と、土俵上に負けず劣らずの熱い応援が飛び交いました。

今年の十六番勝負では、立神中学校3年の楠輪太君が優勝するという快挙を達成。今年の青年大関となり、「三日目火之神」を襲名しました。



## 鹿児島島の風景を見つめ直し地域交流へ

～南浜館で「鹿児島島の美しい風景百景展2008」

この絵画展は、ふるさと島の風景を絵をとおして見つめ直し郷土への愛を育もうと、枕崎せんじ会をはじめ鹿児島市の画廊、NPO法人の共催により、1月19日から27日まで南浜館で開催されました。

19日にあったオープニングでは、出品者などが出席し開催を祝ったほか、審査委員の東條新一郎さん(写真)が、出品作品について批評、アドバイスをを行いました。

期間中、南浜館には市外を中心に約400人が来場。鹿児島市、志布志市でも開催されており、それぞれの交流にもつながっています。東條さんは「いずれは離島も含めより多くの人に見てもらいたい」と意欲を語りました。



## 枕崎産かつお節のPRに力強い応援

～加工組合が「枕崎かつお節大使」を委嘱

枕崎水産加工組合が1月24日、本市にゆかりのある4個人・団体に「枕崎かつお節大使」を委嘱しました。これは、枕崎産かつお節製法伝来300年の記念事業の一環として行われたもので、大使からイベントなどで使いたいと要請があれば商品を提供し、枕崎かつお節のPRにつなげていこうというものです。

委嘱されたのは大相撲行司・式守勘太夫の山崎敏廣さん(写真)、父親が枕崎出身のタレントSHEILA(シェイラ)さん、東京農業大学の小泉武夫教授、300年のPRソングを作った千葉県のロックバンド「漁港」で任期は2年。「漁港」は早速、2月に東京で行われるコンサートで、枕崎産かつお節のPRを行うということです。



## クリスマスソングで心もあたたか

～枕崎中学校吹奏楽部がクリスマス慰問

枕崎中学校の吹奏楽部と3年生の有志による合唱団が12月21日、サザンリージョン病院とサザンケアセンターを訪れ、クリスマスコンサートを行いました。

「ジングルベル」「もろびとこぞりて」などクリスマスソングの演奏・合唱をしたほか、お正月の歌も披露されると、入所者の方も拍手をしたり一緒に口ずさんだりしてコンサートを楽しみました。

3月9日には、吹奏楽部と部員の保護者である井上良久さんと大茂盛義さんでつくる「MOBO」とのジョイントコンサートが同校体育館で開催されるということです。